

令和6年度 大阪府民スポーツ大会

兼 第79回 国民スポーツ大会弓道競技大阪府予選会

兼 第42回 大阪府弓道選手権大会 実施要項

大阪府弓道連盟 会長 砂口 勝紀

大会部 部長 北川 浩子

日 時 : 令和6年4月21日(日) 午前8:30受付 9:15 開会式

会 場 : 大阪城弓道場

種 目 : 近的競技

種 類 : 団体戦(府民大会)

個人戦(国民スポーツ大会予選会 大阪府弓道選手権大会)

種 別 : (1)府民大会(団体戦:団体は、1チーム3名にて構成する。)

(当日欠員が生じた場合は団体とするが、3名未満の申込チームは個人戦の参加となる)

少年男子の部、少年女子の部、成年男子の部、成年女子の部

(2)国民スポーツ大会予選会(個人戦)

国民スポーツ選手選考会出場希望者(高校生は対象外)

(3)大阪府選手権大会(個人戦)

①少年男子の部、少年女子の部、成年男子の部、成年女子の部、称号の部

②選手権

注意;(1)府民大会および(3)大阪府選手権大会については、少年男女各部の参加者が各20名以下の場合、団体戦、個人戦ともに成年男女各部に組み入れる。

参加資格 : 大阪府弓道連盟加盟の会員

国民スポーツ大会予選会に出場する場合は、国スポ参加基準を満たす者かつ国スポ選手一次選考会(4/28開催)および決定選考射会(5/26開催)に出場、更に大阪府代表選手に決定した場合は、6月～8月に実施する国スポ選手強化練習に参加し、国スポ近畿ブロック大会(8/18開催)、国スポ佐賀大会(10/5～8開催)に参加できること。

本大会の役員も参加できる。

参加料 : 500円/名(但し、学校単位の申込書により参加する高校生・大学生は無料とする)

競技方法 : ・府民大会(団体戦)は、選手権(個人戦)の成績を兼ねる。

・各人8射(4ツ矢2回、立射)、団体・個人戦とも的中制とし、36cm霰的を使用する。

但し、参加人数多数の場合は、矢数を変更する事もある。

- ・3人立(1団体)／射場の4射場で、同時進行で行う。
- ・団体戦は、競技規則の制限時間(3人立、立射、4ツ矢:6分30秒)により行い、30秒前に予鈴(1音)、制限時間(2音)とする。制限時間後に射離した矢は団体戦では無効・失権として団体的中には加えないが、選手権(個人戦)予選の成績には反映する。
- ・団体戦は、合計的中数が少年男子は14中以上、少年女子は13中以上、成年男子は16中以上、成年女子は15中以上を順位決定戦出場の目安とする。
- ・団体戦同中の場合は、各自1本による競射を行い、合計的中数により順位を決定する。
- ・選手権各部(種別(3)①)は、少年男子は5中以上、少年女子は4中以上、成年男子は6中以上、成年女子は5中以上、称号者は6中以上を順位決定戦出場の目安とする。
入賞者決定で、複数の同中者がいる場合、優勝決定は射詰競射、それ以外は遠近法により順位を決定する。
(射詰は、2射目までは36cm霞的、3射目から24cm的を使用)
- ・選手権(種別(3)②)への予選通過は8射6中以上の者とし、射詰競射にて決定する。
(射詰は、2射までは36cm霞的、3射目から24cm的を使用)
- ・選手権各部優勝は決定射詰で全員2射連続不中の場合は、遠近法で決定する。
- ・選手権優勝は射詰で決定する。但し2射連続不中の場合は、遠近法で決定する。
- ・遠近競射が6名以上の場合は複数的を使用する場合もある。
- ・国民スポーツ選手選考会(4月28日開催予定)に出場予定の者は本大会に参加すること。
参加が困難な場合は、本大会申込書を提出時に欠席届を提出すること。
本規定は、高校生には適用しない。
- ・団体戦・個人戦・選手権の決勝戦開始時に、招集に応じなかった場合は棄権したとみなします。
(矢数を変更した場合は、当日、団体戦・個人戦・選手権の決勝戦出場の目安的中数を掲示する)

競技規則 : (公財)全日本弓道連盟競技規則および本実施要項による。

- 表彰 : 1)府民大会 団体戦 : 各部とも1~3位
2)府選手権大会 ①個人戦: 少年男女の各部は、1~3位
成年男女の各部、称号の部は、1~5位
②選手権: 1名

府民大会(団体戦)は、所定的中数達成が3チーム未満の場合は該当位迄とする。

選手権各部(種別(3)①)においても所定的中数達成が各部の表彰者数未満の場合は該当位迄とする。

申込 : **クラブで取りまとめます**

- ・参加料は、当日、団体毎に申込書記入金額をまとめて受付担当者に手渡すこと。

注意 : ・当日参加は認めません。また参加申込後、欠席の場合の払戻しはいたしません。

- ・府連事務局に申込書を送信後、2~3日経過後も申込書受領の返事が届かない場合は、府連事務局に確認の連絡を入れて下さい

お 願 い :本大会は、コロナほか感染対策のため以下の要領で開催します。

- ・事前申込制とします。
- ・参加人数を確認後、選手を午前と午後のグループに分け立順を事前にご連絡します。
ご確認の上、来場下さい。
- ・グループ毎に8射の行射をしていただきます。
- ・午前の部で所定的中数以上の団体と所定的中数以上の個人は残っていただきます。
※所定内中の目安は下記の通りとする。
団体戦は合計的中数が少年男子は14中以上、少年女子は13中以上、成年男子は16中以上、
成年女子は15中以上。
選手権各部は、少年男子は5中以上、少年女子は4中以上、成年男子は6中以上、
成年女子は5中以上、称号者は6中以上。
- ・全グループの行射が終了後、各賞を決定するための競射を実施します。

運営担当 :受付、記録、招集、進行、場内、的前

- ・当日の運営進行をスムーズに行う為、参加クラブにもご協力をお願いします。
- ・事前に担当のご連絡をしますので予定時間に合わせてご来場下さい。

その他

- ・新型コロナウイルスほか感染防止については各自十分に配慮の上参加下さい。
- ・競技上の説明は当日掲示します。
- ・開会式は昨年度選手権優勝者と運営役員のみで行います。その後矢渡しを実施します。
- ・表彰式は入賞者のみで行います。
- ・可能な方は、弓道衣でご来場下さい。
- ・競技中以外は全員マスク着用を推奨する(競技中も可能)
- ・平熱を超える発熱(37.5° 以上)ならびに体調不良の人は入場できません。

- ・申込書の提出により、以後の関係資料について下記の取扱をする事について承諾を得たものとする。
ただし、下記(2)の『府連だより』及びホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の
申し出があった場合は公開を停止する。
(1)大会プログラムならびに関係書類への記載(氏名、所属団体、称号、段位)
(2)大会結果報告として、関係団体宛文書及び『府連だより』・ホームページへの掲載
(氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画)
(3)本連盟広報活動として使用される各種メディア(出版社・テレビ局等)への提供
(氏名、所属団体、称号、段位、写真、動画)
(4)報道機関、写真業者等の写真動画撮影とその映像の掲載等については、主催者は関知しない。
関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあたることを主張する。

以上